

水稲の生育状況と当面の対策

第 1 報
千葉県農林水産部
平成 22 年 6 月 2 日

基本技術を励行して消費者に「おいしいお米」を届けよう！

http://www.pref.chiba.lg.jp/nourinsui/08seisan/04_jyouhou/0403seiiku/seiiku.html

梅雨どきの低温に注意！

ふさおとめは幼穂形成に注意！

[生育概況]

○生育はやや遅れたが、草丈・茎数は回復しつつある！（「表1」を参照）

今年は4月第5半旬まで雨や曇りの日が多く、低温や少ない日照時間のために生育は停滞しました。その後は気温が高く日照時間も長くなったので、分けつも旺盛となって生育は平年並みに回復しつつあります。

表1 品種別の生育状況（6月1日現在）

品種	植付時期	平年比※			
		葉令	草丈	茎数	葉色
ふさおとめ	4月20日頃	やや遅い	並	やや少ない	並
ふさこがね	4月20日頃	やや遅い	並	並	並
コシヒカリ	4月20日頃	やや遅い	並	並	並
	5月1日頃	やや遅い	並	並	並

※ 平年値は過去5か年（2005～2009年）平均値。ただし「ふさこがね」は過去4か年（2006～2009年）の平均値。

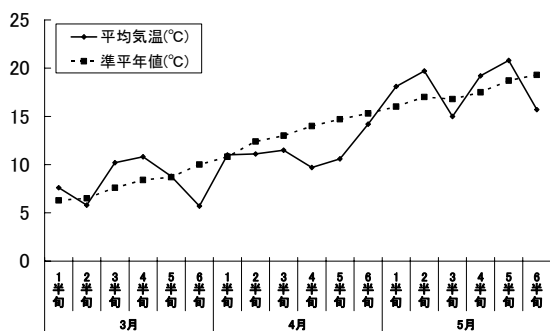


図1 平均気温の推移（佐倉市）

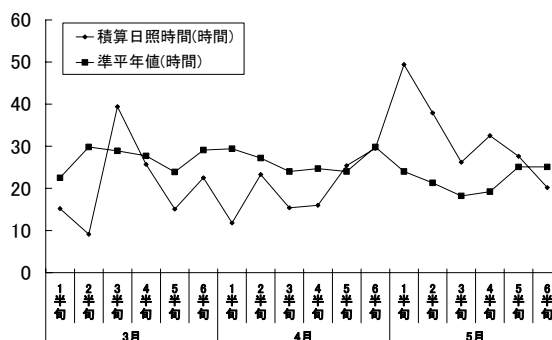


図2 積算日照時間の推移（佐倉市）

[これからの管理のポイント]

○茎数過多に要注意！

今年は田植え直後の生育は停滞しましたが、その後の天候の回復によって茎数は確保されつつあります。茎数過多は倒伏や玄米品質低下の原因となりやすいので、ほ場をよく確認し、「表2」の目標茎数が確保されたら速やかに中干しを始めましょう。

※中干しのやり方と水管理

- ① 中干しは強すぎないように、土が湿って足跡が残る程度
- ② 中干しから出穂3週間前までは間断かんがい
- ③ 出穂前3週間・出穂後2週間は湛水管理
- ④ 出穂2週間後から出穂25日後までは間断かんがい

表2 品種別の中干し開始時期の目安

品種	植付時期	中干し開始目標茎数		
		砂質	壤質	粘質
ふさおとめ	4月20日	460本/m ² (26本/株)	460本/m ² (26本/株)	430本/m ² (24本/株)
ふさこがね	4月20日	—	400本/m ² (22本/株)	—
コシヒカリ	4月20日	360本/m ² (20本/株)	340本/m ² (19本/株)	320本/m ² (18本/株)
	5月1日			

※ () 内は60株/坪植えの時の1株当たり茎数の目安

※ 極端な粗植の場合はこの目標茎数に達しないことがあります

○今後の低温に注意！

気象庁が5月28日に発表した関東甲信地方の1か月予報によれば、梅雨期をひかえて向こう1か月は「期間はじめは気温が低い見込み」です。この時期に、気温が19℃以下になると分けつが抑制され、生育も遅れます。

低温が予想されるときは、深水管理で水温を維持しましょう。

○「ふさおとめ」は幼穂を観察し、穂肥に備えましょう！

(「表3」「表4」を参照)

4月20日植えの「ふさおとめ」は6月20日頃から幼穂形成期(幼穂長1mm)を迎える見込みです。穂肥は幼穂形成期から約1週間後の6月27日頃からが適期となります。

穂肥施用時の生育量の目安は表4のとおりです。

表3 品種別の幼穂形成期の予測

品種	植付時期	幼穂形成期予測(月日)			
		県北	九十九里	内湾	県南
ふさおとめ	4月20日	6月20日～	6月21日～	6月22日～	6月21日～

※ 日平均気温に基づく発育段階予測結果

表4 品種別の穂肥施用の目安

品種	穂肥施用目標茎数(本/m ²)			葉色 (カラスケール値)
	砂質	壤質	粘質	
ふさおとめ	570～620 (32～34本)		520～570 (29～32本)	4

※ () 内は60株/坪植えの時の1株当たり茎数の目安

○葉色はさめても中間追肥は行わない！

穂肥適期前には葉色が低下しても、中間追肥は行わないようにしましょう。この時期の窒素の中間追肥は倒伏を招き、食味・品質・収量や、収穫時の作業性に悪影響を及ぼします。

○置き苗を処理しましょう！

いもち病の防除は、まず耕種的防除が肝心です。

補植用にほ場の片隅に置いてある苗はいもち病の発生源になります。速やかに廃棄しましょう。

○生産履歴を必ず記帳しましょう！

流通業界や消費者から、いつどのような肥料や農薬を使ったのか等の栽培履歴が分かる米が求められています。消費者に信頼される米づくりのために、必ず生産履歴を記帳しましょう。



図3 ふさこがね（4月20日植え）
6月2日（千葉市緑区刈田子）の様子